



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名
 コード番号 3504 URL <https://www.maruhachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧口 陽夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 工藤 知足 (TEL) 045-471-0808
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	13,574	△8.6	799	△18.9	852	△34.1	494	△39.3
2019年3月期	14,858	△16.3	985	△38.1	1,293	△22.1	814	△26.2

(注) 包括利益 2020年3月期 376百万円(311.1%) 2019年3月期 91百万円(△92.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	31.91	—	1.1	1.4	5.9
2019年3月期	52.58	—	1.8	2.2	6.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	58,564	45,380	77.5	2,928.26
2019年3月期	59,210	45,469	76.8	2,933.97

(参考) 自己資本 2020年3月期 45,380百万円 2019年3月期 45,469百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,824	6,754	△465	22,960
2019年3月期	957	△2,679	534	13,839

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	464	57.1	1.0
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	464	94.0	1.0
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響を合理的に予測できないため、未定としております。開示が可能になった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 ー 社（社名） 、除外 5 社（社名） 株式会社マルハチプロ
株式会社ハッチ
株式会社ポーマ
株式会社丸八製造
株式会社丸八ロジスティクス

（注）詳細は、2019年5月14日に公表いたしました「子会社の現物配当による孫会社の異動、子会社間の吸収合併及び子会社の商号変更に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	16,579,060株	2019年3月期	16,579,060株
② 期末自己株式数	2020年3月期	1,081,540株	2019年3月期	1,081,540株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	15,497,520株	2019年3月期	15,497,520株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表時現在において合理的な業績予想の算定が困難であるために記載していません。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告によりますと、「景気は、新型コロナウイルスの影響により、足下で大幅に下押しされており、厳しい状況にある。」とされており、先行きについては、感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれます。また、感染症が内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要があります。金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

(寝具・リビング用品事業)

当社グループが属する寝具業界は、寝具新聞社が発行する寝具新聞記事によりますと、「2019年の寝具市場規模は本誌推定によると8年連続で1兆円の台を確保し、1兆1,185億円であった。寝具市場は健康や快眠を軸とした機能商品の開発により、新たな市場が生まれ安定してきている。寝具は人間が生活するうえで必需品であり、一定の買い替えサイクルがあると同時に、睡眠への関心の高揚、さらには相次ぐ高機能を付加した新商品開発によって新規需要がもたらされている。」とされています。

こうした状況の中、当社グループの当連結会計年度の状況といたしましては、前連結会計年度と比べ減収・減益となりました。その主な要因は、主力のダイレクトセールス部門におきまして、一般にも労働者不足が問題とされるなか、販売員増員を課題として認識しておりますが、継続的な募集活動に努めるも奏功せず減員となったためであります。ダイレクトセールス以外の国内卸売、レンタル、ホテル・旅館向け販売においては、概ね計画どおりの業績で推移いたしました。

(不動産賃貸事業)

当連結会計年度の状況といたしましては、前連結会計年度と比べ売上は概ね横這いで推移したものの、減益となりました。主要物件である西新宿パークウェストビル・丸八青山ビル・丸八新横浜ビルが堅調に推移しましたが、経費面では修繕費等の設備関係費が前期を上回ったため減益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は13,574,985千円と前期と比べ1,284,005千円(8.6%)の減収となりました。営業利益は799,419千円と前期と比べ185,877千円(18.9%)の減益、経常利益は852,790千円と前期と比べ440,538千円(34.1%)の減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は494,531千円と前期と比べ320,295千円(39.3%)の減益となりました。

セグメント毎の状況は以下のとおりであります。

① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は12,585,838千円と前期と比べ1,316,344千円(9.5%)の減収、セグメント利益(営業利益)は968,821千円と前期と比べ112,971千円(10.4%)の減益となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は989,146千円と前期と比べ32,339千円(3.4%)の増収、セグメント利益(営業利益)は433,370千円と前期と比べ76,410千円(15.0%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して646,473千円減少し、58,564,330千円となりました。これは主に、現金及び預金が1,295,883千円増加した一方で、ダイレクトセールスの売上高の減少により受取手形及び売掛金が1,390,792千円減少したこと及びそれに伴う在庫削減によりたな卸資産が493,074千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比較して557,982千円減少し、13,183,567千円となりました。これは主に、上述の在庫削減により支払手形及び買掛金が395,675千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して88,490千円減少し、45,380,763千円となりました。これは主に、海外子会社の換算レートの変動により為替換算調整勘定が75,301千円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度に比べ9,121,546千円増加し、22,960,872千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローと要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は2,824,922千円（前連結会計年度は957,446千円の獲得）となりました。

この主な要因は、税金等調整前当期純利益695,086千円、減価償却費471,949千円、売上債権の減少1,390,792千円、たな卸資産の減少492,485千円などがあった一方、仕入債務の減少395,091千円などがあったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は6,754,249千円（前連結会計年度は2,679,762千円の使用）となりました。

この主な要因は、定期預金の純減額7,377,117千円があった一方、有形固定資産の取得による支出749,126千円などがあったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は465,650千円（前連結会計期間は534,248千円の獲得）となりました。

この主な要因は、配当金の支払額464,925千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済全体の先行きは極めて不透明な状況にあります。当社グループにおきましても、お客様・取引先様の経済活動が相当期間停滞することが予想され、業績に大きな影響を及ぼし得るものと認識しておりますが、その影響を合理的に算定することが困難なことから、2021年3月期の連結業績予想は未定としております。業績予想は、開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,900,350	28,196,234
受取手形及び売掛金	7,529,198	6,138,406
有価証券	—	1,789,439
たな卸資産	2,691,913	2,198,838
その他	566,108	372,386
貸倒引当金	△69,694	△66,749
流動資産合計	37,617,877	38,628,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,885,342	19,681,137
減価償却累計額	△14,386,484	△14,574,242
建物及び構築物（純額）	4,498,858	5,106,895
機械装置及び運搬具	2,746,597	2,670,519
減価償却累計額	△2,522,319	△2,347,134
機械装置及び運搬具（純額）	224,278	323,385
工具、器具及び備品	734,141	757,132
減価償却累計額	△517,831	△526,715
工具、器具及び備品（純額）	216,310	230,417
土地	13,115,282	13,069,599
建設仮勘定	515,408	1,767
有形固定資産合計	18,570,139	18,732,064
無形固定資産	26,274	28,819
投資その他の資産		
投資有価証券	2,549,943	673,771
繰延税金資産	181,107	290,036
その他	294,790	253,085
貸倒引当金	△29,328	△42,001
投資その他の資産合計	2,996,513	1,174,892
固定資産合計	21,592,927	19,935,775
資産合計	59,210,804	58,564,330

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	721,605	325,929
1年内返済予定の長期借入金	—	1,000,000
未払金	691,178	693,686
未払法人税等	167,299	166,169
賞与引当金	208,877	182,380
返品調整引当金	68,601	64,141
割賦利益繰延	1,407,579	1,154,167
その他	748,997	839,794
流動負債合計	4,014,138	4,426,270
固定負債		
長期借入金	8,000,000	7,000,000
役員退職慰労引当金	23,982	23,982
退職給付に係る負債	401,509	376,564
長期預り保証金	1,086,165	1,176,279
繰延税金負債	47,832	13,352
その他	167,921	167,118
固定負債合計	9,727,411	8,757,296
負債合計	13,741,549	13,183,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,427,998	1,427,998
利益剰余金	47,279,732	47,309,339
自己株式	△2,216,142	△2,216,142
株主資本合計	46,591,589	46,621,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△296	△48,561
繰延ヘッジ損益	42	5,511
為替換算調整勘定	△1,122,080	△1,197,381
その他の包括利益累計額合計	△1,122,335	△1,240,432
非支配株主持分	0	0
純資産合計	45,469,254	45,380,763
負債純資産合計	59,210,804	58,564,330

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	14,858,991	13,574,985
売上原価	5,406,784	5,171,481
売上総利益	9,452,206	8,403,504
販売費及び一般管理費	8,466,908	7,604,084
営業利益	985,297	799,419
営業外収益		
受取利息	351,327	348,165
受取配当金	35,567	11,979
受取手数料	93,176	58,526
その他	73,767	72,515
営業外収益合計	553,839	491,186
営業外費用		
支払利息	14,913	13,458
為替差損	219,967	408,429
その他	10,927	15,928
営業外費用合計	245,808	437,816
経常利益	1,293,328	852,790
特別利益		
有形固定資産売却益	59,295	10,136
ゴルフ会員権売却益	5,666	—
特別利益合計	64,962	10,136
特別損失		
減損損失	94,821	2,406
有形固定資産売却損	—	48,052
有形固定資産除却損	24,731	34,163
ゴルフ会員権売却損	3,330	—
ゴルフ会員権評価損	3,300	4,475
特別退職金	—	78,743
特別損失合計	126,183	167,840
税金等調整前当期純利益	1,232,107	695,086
法人税、住民税及び事業税	361,089	321,383
法人税等調整額	56,190	△120,829
法人税等合計	417,280	200,554
当期純利益	814,827	494,531
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	814,827	494,531

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	814,827	494,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62,786	△48,265
繰延ヘッジ損益	975	5,469
為替換算調整勘定	△661,445	△75,301
その他の包括利益合計	△723,256	△118,097
包括利益	91,571	376,434
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	91,571	376,434
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,427,998	46,929,830	△2,216,142	46,241,687
当期変動額					
剰余金の配当			△464,925		△464,925
親会社株主に帰属する当期純利益			814,827		814,827
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	349,902	—	349,902
当期末残高	100,000	1,427,998	47,279,732	△2,216,142	46,591,589

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	62,490	△933	△460,635	△399,078	0	45,842,609
当期変動額						
剰余金の配当						△464,925
親会社株主に帰属する当期純利益						814,827
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△62,786	975	△661,445	△723,256	—	△723,256
当期変動額合計	△62,786	975	△661,445	△723,256	—	△373,354
当期末残高	△296	42	△1,122,080	△1,122,335	0	45,469,254

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,427,998	47,279,732	△2,216,142	46,591,589
当期変動額					
剰余金の配当			△464,925		△464,925
親会社株主に帰属する当期純利益			494,531		494,531
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	29,606	—	29,606
当期末残高	100,000	1,427,998	47,309,339	△2,216,142	46,621,195

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△296	42	△1,122,080	△1,122,335	0	45,469,254
当期変動額						
剰余金の配当						△464,925
親会社株主に帰属する当期純利益						494,531
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△48,265	5,469	△75,301	△118,097	—	△118,097
当期変動額合計	△48,265	5,469	△75,301	△118,097	—	△88,490
当期末残高	△48,561	5,511	△1,197,381	△1,240,432	0	45,380,763

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,232,107	695,086
減価償却費	443,621	471,949
減損損失	94,821	2,406
有形固定資産除却損	24,731	34,163
有形固定資産売却損益(△は益)	△59,295	37,915
特別退職金	—	78,743
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	△2,336	—
ゴルフ会員権評価損	3,300	4,475
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,322	8,922
賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,833	△16,749
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,599	△24,945
割賦利益繰延の増減額(△は減少)	△53,592	△253,411
受取利息及び受取配当金	△386,895	△360,144
支払利息	14,913	13,458
為替差損益(△は益)	233,167	403,727
売上債権の増減額(△は増加)	190,965	1,390,792
たな卸資産の増減額(△は増加)	△472,634	492,485
仕入債務の増減額(△は減少)	259,131	△395,091
未払消費税等の増減額(△は減少)	△92,825	101,066
その他	△211,317	△39,798
小計	1,179,108	2,645,050
利息及び配当金の受取額	346,681	451,217
利息の支払額	△14,913	△13,458
法人税等の支払額	△553,429	△257,886
営業活動によるキャッシュ・フロー	957,446	2,824,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△822,828	7,377,117
有形固定資産の取得による支出	△791,401	△749,126
有形固定資産の売却による収入	174,127	57,545
無形固定資産の取得による支出	△1,116	△12,205
無形固定資産の売却による収入	216	—
投資有価証券の取得による支出	△2,160,439	△200
投資有価証券の売却及び償還による収入	887,910	242
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	8,610	6,384
長期貸付金の回収による収入	7,514	6,664
その他	17,645	67,827
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,679,762	6,754,249
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,500,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,500,000	—
配当金の支払額	△464,925	△464,925
その他	△825	△724
財務活動によるキャッシュ・フロー	534,248	△465,650
現金及び現金同等物に係る換算差額	△60,966	8,025
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,249,034	9,121,546
現金及び現金同等物の期首残高	15,088,359	13,839,325
現金及び現金同等物の期末残高	13,839,325	22,960,872

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品及びサービス別に事業戦略を立案し、事業活動を展開していることから、報告セグメントは「寝具・リビング用品事業」及び「不動産賃貸事業」としております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「寝具・リビング用品事業」は、羽毛ふとん、敷きふとんをはじめとする寝具・リビング用品の製造、販売、レンタル等を行っております。

「不動産賃貸事業」は、主に企業向けテナントビル等の不動産の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠しております。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引高は原則として第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	13,902,183	956,807	14,858,991	—	14,858,991
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	245,160	245,160	△245,160	—
計	13,902,183	1,201,967	15,104,151	△245,160	14,858,991
セグメント利益	1,081,792	509,781	1,591,573	△606,275	985,297
セグメント資産	34,684,713	17,874,722	52,559,435	6,651,368	59,210,804
その他の項目					
減価償却費	169,811	265,443	435,255	8,365	443,621
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	331,102	471,821	802,923	1,551	804,475

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△245,160千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△606,275千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(3) セグメント資産の調整額6,651,368千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	12,585,838	989,146	13,574,985	—	13,574,985
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	236,642	236,642	△236,642	—
計	12,585,838	1,225,788	13,811,627	△236,642	13,574,985
セグメント利益	968,821	433,370	1,402,191	△602,771	799,419
セグメント資産	34,003,045	17,981,092	51,984,137	6,580,193	58,564,330
その他の項目					
減価償却費	189,343	273,854	463,198	8,750	471,949
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	281,226	471,992	753,219	1,574	754,794

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△236,642千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△602,771千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(3) セグメント資産の調整額6,580,193千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,933.97円	2,928.26円
1株当たり当期純利益	52.58円	31.91円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	814,827	494,531
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	814,827	494,531
普通株式の期中平均株式数(株)	15,497,520	15,497,520

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	45,469,254	45,380,763
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	0	0
(うち非支配株主持分)(千円)	(0)	(0)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	45,469,254	45,380,763
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	15,497,520	15,497,520

(重要な後発事象)

該当事項はありません。